

日時	タイトル名	場所・座席	料金	チケット 発売場所	未就 学児
7/30 (土)	開演14:00 (開場13:30) 奈良フィルサロンコンサート 音楽の土曜日 vol.190 ～モーツァルトの室内楽～	レセプション ホール 全席自由	2,000円	発売中 ☒ ※定員の50人になり次第 締め切り。	×
	出演: 寺西 一巳(ヴァイオリン)、原田 詩穂(ヴィオラ)、一樂 恒(チェロ) 曲目: 弦楽三重奏によるディヴェルティメント変ホ長調 ほか				
8/4 (木)	午前の部 開演10:00 (開場 9:30) 午後の部 開演14:00 (開場13:30) 懐かしの映画会	大ホール 全席指定 (各部入替制)	500円	7月2日(土)10時～ 発売日の電話予約は 13時～ ☒	×
	午前の部: 網走番外地 (1965年・91分) 出演=高倉 健、丹波 哲郎、田中 邦衛 ほか 午後の部: 人生劇場 飛車角と吉良常 (1968年・109分) 出演=鶴田 浩二、高倉 健、辰巳 柳太郎 ほか 特別協力: 文化庁・(社)日本映画製作者連盟・全国興行生活衛生同業組合連合会・(株)松竹				

※チケット欄の記号=発売場所 ☒: DMG MORI やまと郡山城ホール窓口



市長てくてく城下町 201

悲願達成!!

大和郡市長 上田 清

すでに新聞等で報道されご存じかと思いますが、このほど郡山城跡が国史跡に指定されることになりました。市内では昭和4年の「額田部窯跡」昭和9年の「慈光院庭園」に続いて、実に88年ぶりの新指定ということになります。

郡山城跡の価値や魅力が国民の共有財産として認められたことは、さまざまな形で保存に取り組んでこられた市民や、柳沢文庫保存会をはじめとする関係者の皆様、長年にわたり城跡の研究にご尽力いただいた先生方のおかげであり、あらためて心から深く感謝申し上げます。

国史跡指定をめざす取り組みは、平成25年度から28年度の天守台石垣の解体修理より始まりました。その後、極楽橋・白沢門の調査、土地の境界を確定するための地籍調査を経て、令和元年度から3年度の郡山城跡総合調査により、郡山城跡が織田・豊臣時代から近世を通じて、畿内の重要な拠点として機能していた貴重な城郭遺跡

であることが明らかとなりました。そこで、令和4年1月20日付けで国に意見具申の手続きを行い、その結果を心待ちにしていたところだったので。

国に対する意見具申の核となったのは調査の結果をまとめた『郡山城跡の研究Ⅰ』天守台展望施設整備事業に伴う調査報告と、『郡山城跡の研究Ⅱ』郡山城跡総合調査報告で、2冊あわせて800頁にも及ぶ立派な報告書(市民の方々にも販売させていただきます。)ですが、正直、国史跡指定の手続きがいかに大変か初めて知った次第です。

折しも2年後の令和6年には柳澤吉里侯の郡山入城と金魚伝来300年、市制施行70年という節目を迎えることから、今回の指定は非常に意義深く、歴史公園の整備とあわせて「郡山城のすごさ」を内外に広く発信する機会にしていきたいと考えていますので、どうぞよろしく願いいたします。

